

平成 29 年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史B	単位数	5単位	年次	3年次
使用教科書	「詳説日本史」 (山川出版社)						
副教材等	図説「日本史通覧」 (帝国書院)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

日本史は単に人名や事件名を暗記するだけの科目だと思っている人が多くいます。しかし「なぜ、その事実が明らかとなったのか」、「なぜそれらが重要な知識であり、覚える必要があるのか」等を理解しなければ、それは覚えても全く「意味のない知識」となってしまいます。過去に起こった様々な出来事が「なぜ起こったのか」、「なぜ重要なのか」という「なぜ」を常に考えて歴史的思考力を身につけ、これから生きていく上での生きた「知恵」とすることが肝要なのです。。そのためにはただ受動的に授業を聞くだけでなく、常に「なぜ」という視点を主体的に持ち、周囲の生徒との対話なども含めてその問いを考える習慣をつけて下さい。

2 学習の到達目標

- ・ 諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
- ・ 現代の諸課題を歴史と結びつけ歴史的観点から考察することができる。
- ・ 日本の歴史を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	前近代史を中心とする日本の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的視点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。	前近代史を中心とする日本の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。

評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	[主題学習] 振り返りシート	[主題学習] レポート 報告会での発表内容	[主題学習] ポスター	[主題学習] 内容のまとめ
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期前半	原始・古代	<ul style="list-style-type: none"> 歴史と資料 日本文化の黎明と古代国家の形成 	○ ○	○	○	○ ○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 レポート ワークシート

一学期後半	古代・中世	<ul style="list-style-type: none"> ・古代国家の推移と社会の変化 ・中世国家の成立 ・中世社会の展開 	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 レポート ワークシート
二学期前半	近世	<ul style="list-style-type: none"> ・近世国家の形成 ・産業経済の発展と幕藩体制の変容 ・明治維新と立憲体制の成立 	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 レポート ワークシート

二学期後半	近代・現代	<ul style="list-style-type: none"> 国際関係の推移と立憲国家の展開 二つの大戦と日本 現代の日本と世界 	○		○	○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 レポート ワークシート
三学期	現代	<ul style="list-style-type: none"> 経済の発展と国民生活の変化 歴史の論述 	○	○	○	○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、歴史と地理への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。d:</p>	定期考査 レポート ワークシート

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。